

## 福井ふるさと学びの森 若狭エリア 第1回体験イベント 「春の里山を感じよう！」

- 1 日 時 平成30年5月6日（日）9：00～13：30
- 2 場 所 福井ふるさと学びの森（若狭町気山）
- 3 参加者 小学生親子30名
- 4 講 師 萩原 茂男さん（ふるさと研究員）
- 5 内 容

### (1) ネイチャーゲーム

この体験は、観察カードに記載された「つつるつる」、「べとべと」、「おいしそうなもの」、「いいにおい」など16の項目について里山を散策しながら探します。参加者は、実際に樹皮、葉、虫に手を触れたり、匂いを嗅いだり、注意深く観察し、見つけたものを項目ごとに記入しました。たくさんの生きものに触れ合うことができ、五感を通して春の里山を感じることができました。



### (2) スギの選木作業

間伐を行うための準備として、切らずに残していく木に目印をつけていく作業を行いました。萩原さんは、木を大きく育てる以外にも間伐前後の植生の様子を比較することで、森を豊かにするために間伐が必要だと説明しました。参加者は、木の大きさ、間隔、傷を考慮し、試行錯誤しながら印をつけていきました。



### (3) 昼食作り

薪を使用した炊飯とお味噌汁作りを行いました。ほとんどの参加者は、薪を使用した昼食作りは初めての体験でした。炊き上がるまでは火のそばで見守り、思った以上にご飯が早く炊けたことに驚いていました。炊き上がり具合が心配されましたが、すべてうまく仕上がりました。自然の中で食べる昼食は格別に美味しく、全部食べ切りました。

